

「節分」

今日は節分、豆まきの日と言った方が分かりやすい。「鬼は外、福を内」と言って豆をまくが、最近では小さな袋に入った豆が売っており、袋ごとまけば後で衛生的に食べられるようになっている。これもSDGsになるか。そして、明日は立春である。今日は冬から春への節目の日だ。冬至と比べて、日の出の時刻はさほど変わりはないが、日の入りの時刻は30分以上も遅くなり、確実に春に近づいている。とはいえ、まだまだ寒い日が続く。東京都では新型コロナウイルス感染症新規陽性者は少なくなってきたものの、今度はインフルエンザが流行しているとか。寒さがまだ続く時期、体調管理には十分に注意したい。

ところで、節分とは「季節を分ける」ことを意味し、各季節の始まりの日（立春・立夏・立秋・立冬）の前日のことを指すそうだ。冬から春への節分が取り上げられるが、実は年4回の節分がある。それは1年の季節の節目である。学校で1年間の節目は、年度の変わる3月31日と、前期と後期の境目になる10月上旬。さらに大きく見れば、小学校、中学校、高校と学校が変わる節目がある。3年生は今、その大きな節目にさしかかっている。そして、もっと大きく見れば、人生の節目が、人それぞれにあるのだろう。

節目は気分を変える。一つの流れの中でずっと生活していると、マンネリ化して向上心が失われてしまうことがある。ときには、良いことも悪いことも一旦忘れることも必要だろう。だから節目がある。それまでの出来事にこだわるのではなく、そこからまた新しいスタートとする。そのとき、自分にとって最も大切にしたいことは何なのかを改めて思い起こし、そこが起点となる。将棋で何度もタイトルをとった谷川浩司さんの名言に、「迷ったときは原点に戻って再スタートすればいい。それが、いい人生につながる」というのがある。迷ったときこそ、原点に戻って単純明快に考える。多くのことが複雑に関係してくると、そこから抜け出せなくなり、更に事態を難しくしてしまう。初心、原点、基本を思い出してみよう。自分にとっての節目を大切にし、初心を忘れないようにしたいものだ。

2月3日 校長 鈴木 幸雄

◆問題 連続する10個の整数がある。その中の2の倍数の和は110で、3の倍数の和は90だった。この10個の整数のうち、最も小さい整数はいくつですか。